

様式第2号 (第3条関係)

平成29年 8月 7日

篠山市議会議長 様

会派名

代表者名

又は会派無所属議員の氏名 向井 千尋



政務活動報告書

この度の政務活動を下記のとおり報告します。

記

1. 活動の種類: 視察調査 ・ 研修 ・ 広報広聴活動  
その他 ( 資料購入費 )
2. 活動期間: 平成29年7月21日・22日 (金・土)
3. 場 所: 岐阜県高山市
4. 活動者: 向井千尋
5. 活動の概要: 別紙参照
6. 考 察: 別紙参照
7. 活動に要した費用:

費目	詳細	金額	備考
研究研修費	研修費、手数料	10,324	研修費 10,000、振込手数料 324
研究研修費	燃料代、JR運賃等	20,396	JR19,850、 車賃 $42\text{ km} \times 10\text{ km} / 1 = 4.21$ $130\text{ 円} \times 4.2 = 546$
研究研修費	宿泊費	15,100	ホテルルートイン 7,100、 ゲストハウスとまる 8,000

政務活動報告書

報告者	向井千尋
日時	2017年7月21、22日（金、土）
会場	岐阜県高山市、白川郷、飛騨市
調査研究名	地方都市のインバウンドへの挑戦
内容	<p>*人口の5倍以上の外国人観光客が宿泊するワケ*</p> <p><b>「飛騨市でのフィールドワーク③世界遺産白川郷視察」</b></p> <p>今回の主任講師である高山市企画部長田中明氏も終始同行し、移動の車中や現地での講師とともに解説され、1日目の高山のインバウンド戦略については聞き逃したものの、田中氏の話が端々から聞くことができ、大変有意義であった。高山市は、日本の地方都市でのインバウンドのトップランナーであり、官民双方の努力により現在の繁栄を築かれていることをその町並みや外国人観光客の多さと多様性が一目瞭然で物語っている。</p> <p>・世界遺産白川郷（白川町役場観光課 三島秀紀主事）</p> <p>人口1,600人の村に年間160万人の観光客、内外国人観光客は56万人。台湾人が多い。宿泊施設は旅館が数件のみの状況で、多くの外国人観光客に対応可能な宿泊施設がなく、また土産物屋などが対応しきれない現状がある。合掌造りの建物は114軒、今も現役である。病院、小中学校、スーパーマーケットはひとつであり、高校は村外へ通学する。</p> <p>・高山市は白川郷まで高速道路が開通し1時間と大変短縮された。また、白川、金沢などへの東西南北に必ずつながる交通の要所であり、その強みを生かし、宿泊や観光などの事業に成功しており「コバンザメ商法」と名付けている。（田中氏）</p> <p>・世界からみると、健康で高齢者が健康な「長寿国日本」は、その食文化や習慣などにおいて興味に満ちている。</p> <p>・少子高齢化が進む地方において、インバウンドに取り組む意義は、外国人観光客により、地域経済の活性化を図る。（外貨獲得）また、価値観の違う外国人と接することで、自分たちの暮らしを再認識し、魅力に気づくこと、住民がそこで暮らし続けられることである。（田中氏）</p> <p>・一般会計約500億円のうち8,000万～1億円を観光に、10億円が除雪、海外への誘客旅費は400万円+誘客協議会の予算がある。市長はコンパクトシティを目指すのではなく、住んでいる人がいる土地には手立てをする方針</p>

である。

- ・ 景観刷新モデル事業 30 億円の予算。(田中氏)

#### 「外国人に人気の里山ツアー」美ら地球 CEO 山田拓氏

・「クールな田舎」として 10 年前から外国人に人気の里山体験ツアー実施  
山田氏自身も世界中の自然や暮らしにふれる旅をした経験から飛騨の地を選んだ。新たなツーリズムは地方創生に多くの恩恵を地域にもたらす大きな可能性を秘めている。

・オリンピックが終わったら外国人は日本に来ないのか？そうは思わない、オリンピックに関係なく伸び続けるだろう。日本はモテ期で、世界中で日本への興味が広がっている。

・里山から SATOYAMA へ。暮らしを旅するエクスペリエンス。旅慣れた旅人は地域でくらしている人々の暮らし、食べ物や衣服などのリアリティをどう伝えるか？わざわざここに来ないと体験できないこと。祭、日常、原風景等…。

・2009 年からワンストップで、「サイクリング」、「ガイドツアー」、「カスタムツアー」、「宿泊」、「移動」、など、「遊ぶ・寝る」をコーディネート。ガイドと自転車を案内する半日コースで、地元の人から「あんたら、何にもないもん見せてお金ととるんか？」と言う声があったが、受け入れてくれる人が増えている。途中で野菜をくれる方もいる。

・着地型観光は 経営的に大変難しい。何度も辞めようと思ったが、ふんばっている。 外国人旅行者の 7 割は個人旅行。欧米人が多い。昨年、初めて日本人旅行者はマイナスになった。

・「クールな田舎をプロデュースする」とした SATOYAMA エクスプレスの 取り組みが 2013 年グッドデザイン賞、顧客満足度 N01 となる。

・ 80 年ぶりにリニューアルされた JR 高山駅構内で行政との協働事業「i カフェ」の開業。

・海外ツーリズムから学ぶことにより歩みの加速が期待される。まだ、観光後進国であり、先進国はさらに先をいっている。新たなツーリズムは地域創生の多くの恩恵をもたらす。

#### 「アニメツーリズムから考える地域振興について」飛騨市観光課横山理恵氏

・映画「君の名は」の大ヒット。飛騨市が聖地となるための仕掛け、ストーリー

- ・ 2015. 3. 7 : 飛騨市が映画に出ているらしい→予算要求至らず断念  
7. 7 : 全国一斉試写会

## 7.8 : ポスターとチラシを作成 キャラクターひだくろ

- ・聖地巡礼を公開前からツイッターで拡散、モデルルート、お金を落とす仕組み、パネル展の開催。
- ・今後、海外公開、世界 125 国で公開される。
- ・「君の名は展」来客数 : 10,170 人、市外 8,150 人

### フィールドワーク⑥「飛騨まちの博物館」

講演②「トリップアドバイザーNO.1 人気の秘訣」古田直子氏

講演③「お客様の笑顔が見たくて」有巢英里子氏

・飛騨の歴史、戦国時代から江戸時代、幕府の天領として栄えた飛騨の歴史を展示物といっしょに見学する。特別展では、近代の暮らしに関する写真展も開催されていた。この博物館は入場無料で、入場料を取るべきとの声もあるが、飛騨を訪れた人がその歴史も知ってほしいという思いから開館したので無料で提供したいとのことだった。

・講演②の古田氏の講演では、飛騨弁でとてもやわらかい口調で親しげに話される内容がとても印象的だった。観光客が減って、特に冬場はどうしようか・・・と不安になった時期もあるが、数年前から、インバウンド政策による外国人のお客様が増え、本当にありがたい、自分の人生にとっても素晴らしい経験をしている。

・メニューは日本語と英語で表記。高山市が英会話他に外国語の講座を開催している。

・どっからござったんや？地図で、どこから来たかを記してもらおう。楽しんでもらえる。

・講演③の有巢氏の講演では、外国人旅行者との老舗旅館のユニークを交えての奮闘の話を聞いた。

・近年日本人旅行者は減っているが、外国人旅行者は増えている。

・日本人は土日祝中心、外国人は平日の予約が多い。3～6か月前の予約で見通しが立つ。冬季も雪を見に来るお客様が多く、従来の社員旅行を6月に。

・日本の旅館は外国人にとっては特別な文化で理解してもらえないことが多い。心が折れそうになることもしばしばある。例えば、お客様のために丹精こめて準備していた食事を、直前にキャンセルされたり、チェックインを済ませお部屋に入ってしまうとすぐにロックされたり、日本人と感覚が異なるのでおもてなしの心遣いも理解されず、また自己主張がとても強いので、理

解してもらえないこともしばしばです。

・外国人旅行者との文化や習慣の違いから、数々の失敗や学びがあるが、若者が高山で働きたいとやってくる。Iターン者が多く、9人中6人がIターン者である。

・経営的にも安定している。

・日本を旅する楽しみは治安の安全や食への安心があってこそ、おもてなしである。

(考察)

飛騨高山を今回久しぶりに訪れることとなり、その発展ぶりに驚き感動した。まず、駅のリニューアル、駅前の開発やホテルやゲストハウスが多く設けられ、何よりもいろんな国の外国人に満ち溢れている。一瞬、「ここはどこだろう？」とタイのバンコクを思わせた。また、高山駅には11か国語の観光案内パンフがある。そして、どんな小さなお店にもWiFi環境が整っており、食事メニューは多言語表示、店員さんも英語を話している。名古屋から特急でも3時間という不自由さから、バスでの交通網を整備し、高速道路を使った近隣都市（金沢や松本など）とのバスでの交通を活用している。

少子高齢や合併後の周辺地域の人口減少高齢化の問題は篠山市がかかえる課題と同様の事情も多くみられるが、インバウンドでの観光政策に対し、市民が多く貢献し、それにより経済的にも人とのつながりの豊かさにも得るものが多く、またゲストハウスやツーリズム事業に若者の起業へのチャンスを創出していることが、大変興味深かった。

官民それぞれの役割や力をあわせてインバウンドにとりくみ成功されている飛騨高山から、わが篠山市も多くを学ぶべきものがあると思った。たいへん夢と希望を与えられた研修だった。

領 収 書

Receipt  
 領収年月日 2017.-7.20  
 金額 ￥15,000 (消費税等込み)  
 上記金額確かに領収いたしました  
 購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
 (西日本旅客鉄道株式会社 1枚)  
 篠山口駅 篠山口駅F発行 10344-01

領収客No 16  
 窓口No 1  
 領 収 書  
 様

金額 ￥4,850円  
 「消費税等込み」

なかしんのカードご利用明細

毎度ご利用いただきありがとうございます。  
 ただいまのご利用明細は下記のとおりでございます。  
 どうぞお確かめ下さい。

お取扱日 取扱金庫 店番・通番  
 29 07 07 1695009ミ-0047  
 お取引店 口座番号

お取引金額 1 0 0 0 3 0  
 お取引内容 振 込 0 2 0 4  
 手数料 ￥324 通帳頁 お取引金額  
 時刻 13:18 ￥10,000\*  
 説明コード お取引後残高

\*\*\*\*\*  
 お振込み先 銀行  
 町村会館出張所  
 普通 0001013000  
 サイ)チイカツセイカセンター様

ムカイ子ヒロ様 09075607596

中兵庫信用金庫

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

29年 7月22日  
 東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
 付につき名古屋中村  
 税務署承認済

高山駅

現金出納社員

明細書

STATEMENT

ホテルルートイン美濃加茂

毎々の格別のお引立てを賜り厚く御礼を申し上げます。  
 またのご来店を心からお待ち申し上げます。  
 Thank you for your staying with us. We are looking forward to serving you again.

岐阜県美濃加茂市太田町2449-1  
 TEL. 0574-26-1414  
 FAX. 0574-26-1560  
 URL. <http://www.route-inn.co.jp>

お部屋番号 ROOM NO 518	お名前 NAME 篠山市議会 向井 千尋 様	人数 PERSONS 1	PA
ご到着日 ARRIVAL 17/07/20	ご出発日 DEPARTURE 17/07/21	発行日時 DAY/TIME ISSUE 17/07/21 02:11	備考 REMARKS 2039 *0070 0/01 10

日付 DATE	お部屋番号 ROOM NO	摘要 EXPLANATION	料金 CHARGE	お支払 CREDIT	残高 BALANCE
07/20		前受金 シングル	7,100	7,100	0

お支払総額 TOTAL AMOUNT DUE	¥7,100	ご請求額 AMOUNT DUE	¥0
		ご返金額 REFUND	

ご署名  
SIGNATURE

領収書

RECEIPT

日付 17/07/21

2039

お名前  
NAME 篠山市議会 向井 千尋 様

金額  
AMOUNT DUE ¥7,100

上記金額確かに領収致しました(消費税含む)  
 We have receipt your payment.



岐阜県美濃加茂市太田町2449-1  
 TEL. 0574-26-1414  
 FAX. 0574-26-1560  
 URL. <http://www.route-inn.co.jp>

No. \_\_\_\_\_

# 領 収 証

篠山市議会 向井 午尋 様

金額							
¥	8	0	0	0			

但 宿賃代として

2017年 7月 21日 上記正に領収いたしました

内 訳  
税抜金額  
消費税額(%)

飛騨高山ゲストハウスとまる  
〒506-0026  
岐阜県高山市花里町6丁目5番地  
TEL:0577-62-9260